

株式会社サンヴィレッジ向け
「ちばぎんSDGsリーダーズローン」の取組みについて

千葉銀行(頭取 米本 努)は、株式会社サンヴィレッジ(代表取締役 三村 挑嗣、本社:栃木県足利市)に対して、「ちばぎんSDGsリーダーズローン(サステナビリティ・リンク・ローン型)」を取り組みましたのでお知らせします。

「ちばぎんSDGsリーダーズローン」は、サステナビリティ経営を積極的に実践しようとする事業者さまが、事業規模や経営実態に合わせて有効な目標等を設定する融資制度です。

貸出先の株式会社サンヴィレッジは、太陽光発電設備の設置工事を主な事業とするほか、本州各地に自社でも発電設備を保有し、売電事業によって東北、関東、中部、関西エリアにおける再生可能エネルギー需要へ応えています。1級電気工事士や1級電気工事施工管理技士をはじめとする専門分野の知識を備えた経験豊富な技術者を多数擁しており、提案力や工程管理能力、施工品質の高さを強みとしています。「ESGの観点で課題に取り組み、かつ最適なガバナンス体制を構築することで、持続可能な社会の実現と持続的な企業価値の向上を目指していきます」というサステナビリティ基本方針を定めており、社内にサステナビリティ推進委員会を設置するとともに、2021年には「とちぎSDGs推進企業登録制度^{※1}」に登録し、SDGsに積極的に取り組んでいます。

今回、SDGs達成の取組みとして、自社が施工した太陽光発電設備の累計発電容量に関する増加目標を策定しました。目標達成時には当行が金利を優遇することで、お客さまの目標達成に向けた動機付けを行い、お客さまのサステナビリティ経営を後押しします。

当行は今後もグループ一体となって、サステナブル・ファイナンスを提供することで、お客さまや地域社会のパートナーとして、社会・環境問題の解決に資する取組みを一層推進し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

【案件概要】

貸出先	株式会社サンヴィレッジ	資金使途	運転資金
契約締結月	2024年3月	融資金額	300百万円
融資形態	証書貸付	第三者評価機関	株式会社ちばぎん総合研究所

【本件のSPTs^{※2}について】

設定内容	2024年度	2025年度
自社が施工した太陽光発電設備の累計発電容量(MW)	130	165

※1 栃木県内の企業等におけるSDGs推進の機運を醸成するとともに、SDGs達成に向けた企業の主体的な取組みを促進し、企業価値の向上及び競争力の強化を図ることを目的として、栃木県が設立した登録制度

※2 SDGs・ESG戦略における事業挑戦目標(サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット)